

わが車よ、<sup>わだち</sup>轍よ

森 國久

ぐるぐる廻る車の轍  
三年間にどれだけ廻ったか

その廻った跡を  
逆に廻り行けば  
どこに行くだろうか  
車の故郷に行くのだ  
車の故郷に

この車が故国の地に  
頬ずりしてから  
幾年になるだろう  
三年顧一

まだその頬ずりの後味を  
忘れないだろうか  
まだ忘れられない  
との事である

思い出す度に  
胸のふくらむ  
思いがする  
と車は言ってるよ